



SNOWえっぐ  
フェスティバル



ダム公園



中津川雪まつり



ダムとのふれあいの日  
(ダム登山)

新時代につながる

豊かな自然 交流 文化

# 第11回 みちのく ダム湖サミット 白川

**みちのくダム湖サミットとは？**  
東北六県の国直轄管理ダムの活力ある水源地域の創出に向け、観光・学習など交流の場として、積極的に利活用を促進するための意見交換や情報交換を行うために開催するものです。併せて、ダムと地域との関わり方の助言や情報発信等も行います。

**入場  
無料**

日時 令和元年 **10月10日** (木) 13:30・17:00  
(開場・受付/12:00)

会場  
飯豊町町民総合センター  
「あ〜す」 多目的ホール

〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字榑3622番地  
TEL.0238-72-3111 FAX.0238-72-3163

**パネル展・物産展**  
同時開催



内容	
オープニングアトラクション (男声合唱団 プロージット)	
<b>第1部</b>	<b>基調講演</b> ●最近の河川環境行政の話題 <b>記念講演</b> ●ダムの恩恵を活用し伝統文化も活用する
<b>第2部</b>	<b>活動報告</b> ●私たちがカヌーを漕ぎながら目指す世界戦略 ●いいもんだ中津川。ダム上流域の女性たちの奮闘
<b>第3部</b>	<b>パネルディスカッション</b> ●国内外に魅力を発信 観光と地域活性化を考える



# 第11回 みちのくダム湖サミット 白川

新時代につなげる 豊かな自然 交流 文化

## 開催にあたって

今回で、11回目となる「みちのくダム湖サミット」は、ダム完成から間もなく40年という節目を迎える「白川ダム」が位置する飯豊町で開催されます。水源地域である飯豊町は「田園散居集落」や「水没林」をはじめとする「豊かな緑と水郷の里」として、県南地域の観光地として成長しています。サミットでは、改めてダムの恩恵に感謝し、地域活性化のために【ダム湖】が持つポテンシャルを再認識、新展開を探るべく、各ダムの取組や抱える課題を共有し、魅力ある水源地域、活力ある水源地域を目指した意見交換を行います。また、ダムは次世代に継承する自然豊かな観光資源であること、連携・交流が生まれる未来資産であること、地域を守り発展を支える宝であることを伝えていきます。



白川ダムの放流



中津川地区展望台



いいでとんでん平ゆり園

## プログラム

12:00	開場・受付	
13:15	オープニングアトラクション	出演：男声合唱団 プロージット
13:30	開会	
13:50	第1部 基調講演	テーマ <b>最近の河川環境行政の話</b> 講師 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課長 <b>高村 裕平</b> 氏
		記念講演 テーマ <b>ダムの恩恵を活用し伝統文化も活用する</b> 講師 有限会社 フルフォードエンタープライズ CEO <b>アダム・フルフォード</b> 氏
14:50	第2部 活動報告	◎ 私たちがカヌーを漕ぎながら目指す世界戦略 いいでカヌークラブ代表 <b>堀江 守弘</b> 氏
		◎ いいもんだ中津川。ダム上流域の女性たちの奮闘 なかつがわ農家民宿組合 初代組合長 <b>伊藤 信子</b> 氏
15:30	第3部 パネルディスカッション	テーマ <b>国内外に魅力を発信 観光と地域活性化を考える</b> コーディネーター フリーアナウンサー <b>古池 常泰</b> 氏 アドバイザー 国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課長 <b>高村 裕平</b> 氏 パネラー 山形県……………飯豊町長 <b>後藤 幸平</b> 氏 山形県……………長井市長 <b>内谷 重治</b> 氏 青森県……………西目屋村長 <b>関 和典</b> 氏

## 飯豊町 (いいでまち) の一押しポイント!!

### 水没林

春の訪れとともに大量の雪解け水がダムに流れ込み、満水となった白川湖から柳の木々が生えているかのように見えます。

ダム湖が満水になっている4月中旬頃～5月中旬頃までの1ヶ月しか見ることのできない景色です。



### 田園散居集落

豊原地区に広がる、1,200haもの田園散居集落。春は水をたたえた水田が鏡のように屋敷林を映し、田植え後は緑の苗が風に揺られ、秋の黄金色に輝く田園は日本の原風景そのものです。しばし時が経つのも忘れさせるほど美しい景観です。

